エイジフレンドリーシティ行動計画ワークショップ

テーマ1　身近なエイジフレンドリーを考える（商い・人・まち）

かわら版

第2回

日時：平成24年10月25日（水）　午後6時30分～午後8時
会場：ねぶり流し館　4階　練習室
進行：NPO法人あきたNPOコアセンター
主催：秋田市

当日の流れ

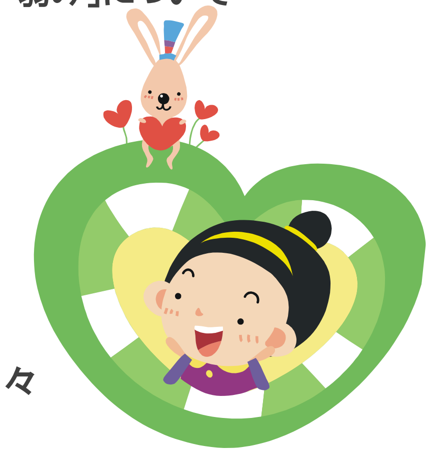
6:30～　開会
　　　　1回目のふりかえり
6:45～　意見交換
　　　　「高齢社会の強み・弱み」
7:10～　グループ発表
7:20～　意見交換
　　　　「通町、大町商店街の
　　　　　強み・弱み」
7:45～　グループ発表
8:00　　終了

「高齢社会の強み・弱み」とは・・・？

前回は【高齢者の強み・弱み】について意見交換を行いましたが、
今回2回目は、前回に引き続く形で、「**高齢社会**の強み・弱み」について
話し合いました。

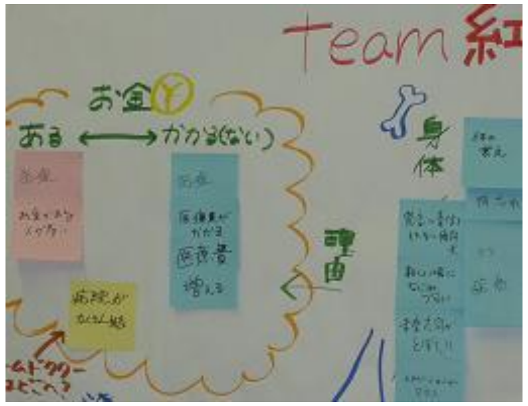
●高齢社会の持つ強み

・豊かな知識、経験持つ人が多い
・歴史の重みがある
・世代を超えた交流や支え合いがある
・お金や時間に余裕のある人が多い
バリアフリーな生活環境で、安心安全な街　　・・・等々



これらの意見を見ていると、**「経験を活かしたより良いテーマの街づくり」**という
キーワードが浮かんできます。一方、「高齢社会の弱み」とは・・・

●高齢社会の持つ弱み



・体力、活力の不足
・ネット社会への遅れ
・未来志向の低下
・労働力の低下
・老人クラブ、民生委員などの形骸化
・生活資金や年金不足　　・・・等々

これらの意見から、**「未来志向に乏しくなったり、支える人材の不足などで、社会に活気がなくなる」**という街の姿がイメージされます。

「大町、通町商店街の強み・弱み」を考える

後半は、街のなかの重要な場**「商店街」**について意見交換。今回のワークショップの会場もある、**大町、通町商店街**の強みと弱みについて話し合いました。

●商店街の持つ強み

・おしゃれなお店が多い
・老舗や歴史ある建築がある
・チェーンではないこだわりのお店がある
・商品の品揃えが豊富
・異業種商店が集まっている
・生活する上で一応すべての物が揃う
・いろいろなイベントがあり楽しい
・街なみが綺麗で清潔感がある
・歩道が広く歩きやすい
・バリアフリー化されている
・電線がなく、明るい
・静かで暮らしやすい
・世代にわたって顔見知りがいる
・街づくりを真剣に考えている人達がいる

・・・等々

●商店街の持つ弱み

・店の種類が少ない
・店と店が離れていて客の動きが点
・高齢者が気軽に入れる喫茶店がない
・若い人向けのお店が少ない
・核になるお店がない
・入るのにハードルが高い
・価格が高い
・日曜日営業のお店が少ない
・閉店時間が早い
・ひと休憩できる場所がない
・人通りが少なく活気がない
・空洞化が目立つ
・雨天のイベント、大きなイベントがない
・目的がないと行かない

・・・等々

商店街への思いは人様々ですが、**居住している人と来訪する人**とでも、また違った見え方があるのかもしれませんね。さて、次回はいよいよ、エイジフレンドリーシティに向けての、具体的な**アクションプラン**づくりです！

作成：NPO法人あきたNPOコアセンター 吉田